

地球物理

第 6 卷



京都帝國大學地球物理學教室

昭和 17 年

地球物理第6卷目次

第1號 (阿蘇火山温泉研究所報告 第5報)

口 繪	京都帝國大學阿蘇研究所内ノ牧分所全景				
	京都帝國大學研究用温泉(内ノ牧)の湧出口と湯量調節				
論 說	阿蘇内ノ牧に於ける京大研究用温泉の掘鑿と地				頁
	點選定並に湯量調節法	理學博士	野 滿 隆	治	1
	河川の横断面に於ける鹽分並に浮游沙泥の	理學博士 理學士 農學士	野 滿 隆 野 輕 川	治 藏 武 雄	16
	分布と横流(阿蘇黒川の研究, 第1報)				
	阿蘇火山噴出物特に霾の化學的研究	理學博士 理學士	石 橋 田	義 壽	37
	湯の谷温泉泥土の化學的組成	理學博士 理學士	石 橋 田	義 壽	50
	阿蘇湯の谷間歇泉續報	理學博士	南 葉 宗	利	54
資 料	内ノ牧温泉調査表				74

第2號 (阿武山地震觀測所報告 第2報)

口 繪	昭和13年神戸布引瀧附近の山崩				
	同 布引瀧道の土石流堆積				
論 說	海水中の重水と水系	理學博士 理學士	野 大 野	滿 隆 昌 隆	治 三 治 一
	異方性大氣及び海洋(地表風に就いて, 第2報)	理學博士	野 齋 藤	滿 泰	110
	河海の結水に就いて	理學博士	野 齋 藤	滿 隆	110
	矢作川河畔の地下水	理學博士 工學士	野 都 玉	木 春 田 博	美 一 124
	山崩れに就いて	理學博士	野 滿 隆	治 一	135
	水中沈降による混合砂の定量分析に就いて	理學博士	野 滿 隆	治 一	153

第3號 (阿蘇火山温泉研究所報告 第6報)

口 繪	阿蘇黒川に設置せる横型無限廻轉式自記水記計				
	京大阿蘇内ノ牧黒川量水所全景				
論 說	阿蘇大火日原に於ける裂弱線の電氣的探査	理學博士 理學士 農學士	野 輕 川	滿 武 部 雄	隆 治 藏 一
	阿蘇カルデラの成因と陥没深度の判定	理學博士	野 滿 隆	治 一	187
	火山爆發に及ぼす氣壓變化の影響に就て	理學博士	南 葉 宗	利	192
	阿蘇火山噴出物特に霾の化學的研究續報	理學博士 理學士	石 橋 田	義 壽	211
	河水位の日變化に就て(阿蘇黒川の研究第2報)	理學博士	野 滿 隆	治 一	199
資 料	阿蘇氣壓滿一ケ年毎時觀測表				212
	阿蘇的石量水所水位日變化滿一ケ年觀測表				216
	湯の谷間歇泉内溫度分布及び變化の觀測表				219
	京大研究所ボーリングの間歇泉作用時の觀測表				220

地球物理

第 6 卷 第 1 號

昭和 17 年 5 月

阿蘇火山温泉研究所報告 第 5 報

目 次

口 繪

京都帝國大學阿蘇研究所内ノ牧分所全景

京都帝國大學研究用温泉(内ノ牧)の湧出口と湯量調節

論 說

阿蘇内ノ牧に於ける京大研究用温泉の掘鑿と地

點選定並に湯量調節法……………理學博士 野 滿 隆 治

河川の横断面に於ける鹽分並に浮游砂泥の分布

と横流(阿蘇黒川の研究, 第1報)……………理學博士 野 滿 隆 治
農學士 野 輕 川 隆 末 武 治 藏 雄

阿蘇火山噴出物特に霾の化學的研究……………理學博士 石 清 橋 田 雅 義 壽

湯の谷温泉泥土の化學的組成……………理學博士 石 清 橋 田 雅 義 壽

阿蘇湯の谷間歇泉續報……………理學博士 南 葉 宗 利

資 料

内ノ牧温泉調査表

京都帝國大學理學部地球物理學教室

京都帝大火山温泉研究所内ノ牧分所

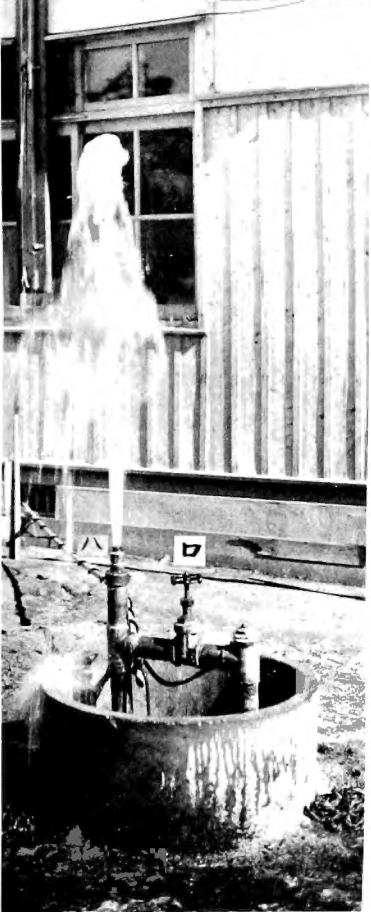


京都帝大研究用温泉の調節

(イ) 湧出管

(ロ) 調節弁

(ハ) 現噴出口は平素密閉して其下方より浴槽へ導く



昭和十七年十二月一日印刷

昭和十七年十二月五日發行

編纂兼
發行者

京都帝國大學理學部

地球物理學教室

京都市下京區西洞院通七條南入
內外出版印刷株式會社

印刷者(西京7) 代表者 須磨勘兵衛

賣捌所

丸善株式會社京都支店

東京・大阪・名古屋・橫濱・福岡・仙臺

頒價 金壹圓五拾錢